

自分を守る！

ビジネスにつなげる！

社会貢献をする！

20 レジリエンス教育を行っている例 / その他事例

1.

2.

3. その他防災関連事業者

4.

災害時に生き抜く力を！自助・共助に役立つ知識を楽しく
学ぶ啓発活動

事例番号 162

わしん倶楽部

■業種：サービス業（他に分類されないもの）

■取組の実施地域：東北、関東、東京

- 宮城県仙台市のわしん倶楽部は、平成 21 年 1 月から「防災・減災も楽しく学ぶことができること」を学校・町内会・企業等に提案し、啓発活動を行っている一般市民団体である。
- 阪神淡路大震災以降開発された多くの防災教育ツールを活用し、各地域に密着した内容に改定し、ゲームに特化しながら、子供から高齢者まで「楽しく防災・減災を学ぶこと」を提案している。そして人々が自助・共助を学び、自然災害国日本において「生き抜く力」を身につけることを目的とした啓発活動を行っている。
- また同倶楽部では、産学官民との連携により、平成 24 年から「楽しく学ぶ 防災・減災教室」の継続開催や、平成 26 年「クロスロードのつどい全国大会 IN 仙台」、「1000 人クロスロード」等の開催を行っている。